allcinema

イナゴの日（1975）

THE DAY OF THE LOCUST

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 143分
初公開日 1976/02/07
公開情報 Ｐａｒ＝ＣＩＣ

【キャッチコピー】
栄光・富・欲望・ＳＥＸ・愛・ロマン…　そして…
一九三〇年代、ハリウッドに甘い蜜を求めて　イナゴの大群のように集まった人・人・人

【解説】
　傑作「真夜中のカーボーイ」でニューヨークの暗部を切り取って見せた監督・製作・脚本のトリオが、３０年代のハリウッドの裏側にスポットを当てたＮ・ウェストの原作を映画化した問題作。１９３８年、ハリウッド。大学を卒業したばかりの若者トッド（Ｗ・アザートン）は撮影所の美術部に就職した。彼は安アパートの向かいに住むエキストラ女優のフェイ（Ｋ・ブラック）に惹かれるが、奔放な彼女はトッドの事を本気で相手にしない。ある日、フェイの父親がセールス先で倒れ、フェイはそこに住んでいた陰気なホーマー（Ｄ・サザーランド）と知り合う。やがて父の死を契機にホーマーとフェイは同棲を始めるが、ホーマーは気の多いフェイに振り回され疲れきっていた。ホーマーは帰郷する事をトッドに告げハリウッドを去ろうとする。時おなじく、サンセット・ブールバードでは映画のプレミア・ショウが催され、一目スターを目にしようと大群衆が集まっていた……。黄金期のハリウッドの底辺で蠢く奇怪な人物や出来事が幾重にも錯綜しつつ、“イナゴの日”が何を意味するのかが判明する強烈なクライマックスになだれ込む。後味は悪く、胃のもたれそうな内容ではあるが、ハリウッドにとっては“異人”であるシュレシンジャーの視点と、ダイナミックなタッチは見応えあり。

【クレジット】

監督	ジョン・シュレシンジャー	John Schlesinger	
製作	ジェローム・ヘルマン	Jerome Hellman	
原作	ナサニエル・ウェスト	Nathaniel West	
脚本	ウォルド・ソルト	Waldo Salt	
撮影	コンラッド・Ｌ・ホール	Conrad L. Hall	
衣装デザイン	アン・ロス	Ann Roth	
振付	マージ・チャンピオン	Marge Champion	
音楽	ジョン・バリー	John Barry	
出演	ドナルド・サザーランド	Donald Sutherland	ホーマー・シンプソン
	カレン・ブラック	Karen Black	フェイ・グリーナー
	ウィリアム・アザートン	William Atherton	トッド・ハケット
	ボー・ホプキンス	Bo Hopkins	
	ジェラルディン・ペイジ	Geraldine Page	
	バージェス・メレディス	Burgess Meredith	ハリー・グリーナー
	リチャード・Ａ・ダイサート	Richard A. Dysart	
	ナタリー・シェイファー	Natalie Schafer	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

レリア・ゴルドーニ	Lelia Goldoni
ニタ・タルボット	Nita Talbot
デニス・デューガン	Dennis Dugan
ジャッキー・ヘイリー	Jackie Haley

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.